

情報

平成29年度の運用状況をお知らせします
情報公開制度および個人情報保護制度について
 問い合わせ 管理情報課 松井 ☎ (23) 0055

情報公開制度

市民の皆さんの市政についての「知る権利」を尊重し、市が保有する情報を公開する制度です。この制度により、市政の公正な執行と市民の皆さんの市政への信頼を確保し、市民参加による開かれた市政を推進することを目的としています。

個人情報保護制度

市民の皆さんの個人情報を適正に管理し、市政の適正かつ円滑な運営を図るとともに、個人の権利利益を保護することを目的とする制度です。この制度により、市民の皆さんに信頼される市政を実現することを目的としています。

個人情報の取扱いや管理

市では、事務の執行に当たり必要となる個人情報を「個人情報取扱事務登録簿」に登録するとともに、適正な管理に努めています。この登録簿は、情報公開コーナー（榛原庁舎2階市民ラウンジ、相良庁舎1階ロビー）で、誰でも見ることができます。

●牧之原市個人情報保護条例に基づく実施状況 保有個人情報開示実施状況（平成29年度）

開示請求延べ人数	9人	
実人数	8人	
開示請求件数	9件	
開示・非開示 決定件数	全部開示	5件
	部分開示	4件
	非開示	0件

●牧之原市情報公開条例に基づく実施状況 （平成29年度）

開示請求延べ人数	17人
実人数	14人
開示請求件数	17件
開示・非開示 決定件数	全部開示 8 件
	部分開示 9 件
	非開示 0 件

定住

申請の締め切りは住宅の引渡日から2カ月以内
住宅を取得した子育て家族に奨励金
 問い合わせ 情報交流課 森 ☎ (23) 0040

早めの相談・手続きを

市では、市内に住宅を新築または購入した「子育て家族」に奨励金を交付しています。

子育てなどの安心感から親世帯との近居を望む声を背景に、本年7月、土地の購入要件を緩和しました。

これにより、新たに土地を購入せず、親の土地に家を建てた場合も対象となります。また、市外から転入する人だけでなく、市内に住んでいる人も利用できます。

申請の締め切りは、住宅の引渡日から2カ月以内です。住宅を取得した人や取得を検討中の人は、早めの相談、手続きをお願いします。



基礎額と加算一覧

基礎額		30万円
子ども加算		1人当たり 10万円
土地加算		20万円
選択制	車加算	30万円
	市内業者加算	30万円

*基礎額に加え、諸条件を満たした場合、上記の加算が受けられます。
 *詳細な条件・手続き方法などについては、担当まで問い合わせてください。

対象となる「子育て家族」
 住宅の引渡日の属する年度の
 4月1日時点で40歳未満の夫婦
 または
 申請日時点で中学生以下の
 子どもがいる人

防災

訓練のテーマ「たすけあい 知恵と力と おもいやり」
地域防災訓練に積極的に参加しましょう
 問い合わせ 防災課 西原 ☎ (23) 0056

緊急速報メール

訓練当日の午前9時5分ごろに、携帯電話またはスマートフォンに緊急速報メールを配信します。

「緊急速報メールとは」

気象庁が発表する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、県や市町などが発表する「災害・避難情報」を、特定区域の携帯電話などに一斉配信する携帯電話会社のサービスです。

「緊急速報メールの注意点」

- ①メール受信（鳴動）により不都合がある人は、事前に携帯電話などの電源を切ってください。
- ②緊急速報メールを受信すると携帯電話の設定によってはマナーモードでも着信音が鳴ります。
- ③受信の可否、鳴動音などは、個々の受信端末の機種や設定により異なります。詳細については、各携帯電話会社に確認してください。
- ④市からの緊急速報メールは、他市町の区域にいると受信できません。また、他市町にいる場合には、他市町のメールを受信します。

地域防災訓練の流れ

12月1日 土 午後7時30分	同報無線で訓練事前広報
12月2日 日 午前6時50分	同報無線で訓練実施(中止)のお知らせ
午前9時	訓練地震発生・訓練開始 「サイレン1分間吹鳴」
午前9時5分ごろ	訓練大津波警報 同報無線と市から緊急速報メール配信
正午ごろ	同報無線で訓練終了のお知らせ

地域

株式会社マキノハラボ
「IoT指導者養成プログラム」を開催中
 問い合わせ 地域振興課 本杉 ☎ (23) 0053

4月から新たな教育・人づくりの拠点として運営が開始された「カタショー・ワンラボ（旧片浜小学校）」において、「IoT指導者養成プログラム」が開始されました。

これは、運営事業者の株式会社マキノハラボが総務省補助事業として実施するプログラムで、地域の社会課題解決や新たなサービスの創出のツールとしてIoT技術を学ぶ研修ワークショップです。地域のIoTレベルの向上を目指すとともに、実践的なプログラミング教育に不可欠なIoT指導者の養成を目的としています。

IoTとは、「Internet of Things」の略で、こうした技術は農業、工業、介護、医療、サービスなどあらゆる分野に応用され、今後も発展が大いに期待されている領域です。

例えば、農業ではビニールハウスの内の温度・湿度・照度を自動的に把握したり、工業では品質管理の自動化を容易にするといったことが可能となります。こうした技術を地域の社会課題と合わせることで、どんな化学変化が起こるのか、という期待を胸にプログラム



詳しくは
 マキノハラボ IoT で 検索

初回は「社会課題解決の実践を通じたプログラミング教育」をテーマに研修ワークショップを開催しました。



子育て

続々と新規・新装オープン！
子育て支援センターを利用してください
 問い合わせ 子育てセンター 植田 ☎ (23) 0083

子育て支援センターは、主に3歳未満の未就園の子どもとその保護者のためのセンターです。

子どもとゆったり過ごしたい時、同年齢の子どもを持つ仲間がほしい時、子育てにちよつと疲れた時など、お子さんと一緒に気軽に利用しててください。

保育士などの職員が、ちよつとした悩みや相談にも対応します。一緒に子育てを楽しみましょう！

「みらいえ」がオープン！

10月20日、カタショー・ワンラボ（旧片浜小学校）内に子育て支援センター「みらいえ」が開所しました。

オープニングセレモニーでは、「みらいえ」を命名した萩原真結さん（相良中1年）に記念品を贈呈したほか、センターの内覧会や楽器演奏、フリーマーケットなどが行われ、親子連れをはじめ多くの市民が楽しみました。

「子育て支援センター みらいえ」
開所日時 土・木曜日（金曜日休み）午前9時〜午後3時30分
場所 カタショー・ワンラボ（旧片浜小学校）
☎ (23) 3180 **FAX** (23) 3630
運営者 学校法人 榛原学園

子育て支援センター榛原 新装オープン！

子育て支援センター榛原は、総合健康福祉センターさざんかの改修のため、9月末からお休みしていましたが、このたび改修が完了するため、11月29日（木）から利用できるようになります。

開所日時は今までと変わらず、月・金曜日（祝祭日除く）の午前9時〜午後3時30分ですが、ランチタイムを設け、センター内での食事を可能としました。

イベントなどの情報は、子育て支援センターだより「ちゃちゃっこ広場」で確認してください。（市ホームページやまきはぐで「ちゃちゃっこ広場」で検索）

オープン当日は、完成式および親子お楽しみイベントを開催しますので、ぜひ来てください。

「完成式・親子お楽しみイベント」
日時 11月29日（木）午前10時〜
場所 牧之原市総合健康福祉センターさざんか *1階の東側に移動しました。

イベント内容 ▼グリーンシトラスさんによる楽器演奏・音楽遊び
 ▼子育て支援センター職員によるエプロンシアターなど

住宅

入居者を随時募集中
市営住宅の入居要件を緩和しました
 問い合わせ 建設管理課 八木 ☎ (53) 2627

10月2日から、市営住宅の入居要件が一部緩和されました。入居者は随時募集しています（先着順）。入居の申し込みに必要な書類など、詳細については、建設管理課まで問い合わせてください。

緩和された入居要件

- ▼全ての団地⇨新婚世帯、子育て世帯、高齢者または障がい者がいる世帯の収入基準を緩和
- ▼ハイツ地頭方団地・牧之原団地のみ⇨単身者や市外在住者も入居可能（試行期間1年）
- 全ての団地共通の入居要件
- ①住宅に困っている
- ②入居を希望する世帯員全員の収入合計が基準以内である
- ③市税に滞納がない
- ④連帯保証人がいる
- ⑤健康保険に加入している
- ⑥団地・自治会の行事に参加可能
- ⑦暴力団員でない
- ⑧日本語が分かる（外国籍の人）
- ハイツ地頭方団地・牧之原団地以外の入居要件
- ⑨市内に在住または在勤である
- ⑩同居する親族がいる

市営住宅一覧

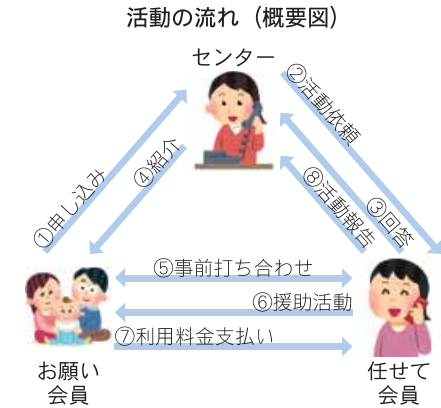
（平成30年11月1日時点）

団地名	所在地	建築年	間取り	家賃（世帯収入により決定）	空き戸数
黒子団地	黒子62番地	昭和47年	2DK (3畳和・6畳和)	8,100円〜1万3,900円	1戸 (全10戸)
菅ヶ谷団地	菅ヶ谷218番地1	昭和63年〜平成元年	3DK (6畳和・6畳和・6畳洋)	2万円〜3万9,900円	17戸 (全52戸)
ハイツ地頭方団地	地頭方473番地	平成7年〜平成9年	3LDK (6畳和・6畳洋・6畳洋)	2万2,200円〜4万4,700円	25戸 (全54戸)
静波団地	静波75番地1	昭和53年	3DK (6畳和・6畳和・4.5畳和)	1万3,900円〜2万7,400円	4戸 (全24戸)
三栗団地	静谷762番地1	昭和61年	3DK (6畳和・6畳和・6畳和)	1万5,400円〜3万300円	3戸 (全12戸)
湊団地	勝保2061番地1	平成2年	3DK (6畳和・6畳和・6畳洋)	1万8,100円〜3万6,800円	7戸 (全24戸)
牧之原団地	布引原270番地	平成8年	2LDK (6畳和・6畳和)	2万3,600円〜4万8,100円	10戸 (全28戸)

子育て

地域で地域の子育てを支え合う
ファミリー・サポート・センター
 問い合わせ 子育て課 森田 ☎ (23) 0071

ファミリー・サポート・センター（通称ファミサポ）は、子育て中の家族が安心して働いたり、育児したりすることができるよう、あらかじめ登録した地域の会員同士が活動するネットワークです。



★お願い会員（援助を頼みたい）

市内に住所がある人で、0歳（おむね生後4カ月）から小学校6年生までの子どもがいる人が利用できます。

*入会金や年会費、保険加入の負担金なし。利用料は600円から。児童扶養手当などを受給している人には助成あり。

★**任せて会員（援助を行いたい）**
 市内および近隣市町に住む20歳

＜任せて会員研修（後期）日程表＞

- ①12月21日（金）午前 普通救命講習3
- ②1月9日（木）午前 おもちゃ作り（制作）
- ③1月25日（金）午前 子どもに起こりやすい事故の予防と手当て（ハンカチ・ストッキングを使用した救急法）
- ④2月5日（四）午前 子どもの栄養とおやつ
- ⑤2月22日（金）午前 赤ちゃんへの関わり方

研修会場 い〜ら（①は吉田消防署を予定）
 *講師の都合などにより内容が変更になる場合があります。研修時間などの詳細は、市ファミリー・サポート・センター（☎230077）まで問い合わせてください。

◆活動内容

▼保育施設・学校が休みの時や、急な仕事・学校行事への参加・通院・冠婚葬祭などで保護者が外出した際の託児▼児童クラブや習い事の送り など

★両方会員

お願い・任せて会員の両方に登録する会員です。

以上の人で、育児の援助活動をする会員です。地域や子育て支援に理解と熱意のある人であれば、資格や経験は問いません。会員登録後に「任せて会員研修」（10時間程度）を受講するため、安心して活動に参加できます。

計画

東名高速道路相良牧之原インターチェンジ北側地区
都市計画用途地域の変更案の縦覧を行います
 問い合わせ 都市計画課 遠藤 ☎ (53) 2633

市では、東名高速道路相良牧之原インターチェンジ北側地区の都市計画決定（用途地域の変更）に当たり、都市計画案の縦覧を行います。

縦覧について

期間 11月26日（月）〜12月10日（月）
 午前8時15分〜午後5時 *土日祝日を除く。
 場所 都市計画課（牧之原市役所相良庁舎2階）

意見書の提出について

都市計画用途地域の変更案について意見のある人は、所定の用紙（意見書）に記入し、縦覧期間中に都市計画課に直接または郵送により提出してください。

意見書は都市計画課で配布します。市ホームページからダウンロードすることもできます。

提出先 〒421-0592 牧之原市相良275 牧之原市役所都市計画課
 提出期限 12月10日（月） *郵送の場合は当日消印有効

内容

無秩序な都市的土地利用を抑制するため、暫定的に、東名高速道路相良牧之原インターチェンジ北側地区の約28・7ヘクタールを、白地地域から第一種低層住居専用地域（約25・2ヘクタール）および第一種住居地域（約3・5ヘクタール）に変更します。

「第一種低層住居専用地域とは」

低層住宅の専用地域として、良好な住居の環境の保護または保全を図る地域で、住宅のほか小中学校や図書館などは建築できます。

また、土地区画整理事業などの面的整備を予定している区域の保全を図るために暫定的に指定する場合があります。

「第一種住居地域とは」

既存住宅地にあつて、住環境を保護するための地域であり、大規模な店舗、事務所などの立地を制限する必要がある地域です。